

報告事項ケ

特別支援学校における卒業後の自立等に向けた特色ある取組について

特別支援学校における卒業後の自立等に向けた特色ある取組について、別紙のとおり報告します。

令和2年11月18日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

特別支援学校における卒業後の自立等に向けた特色ある取組について

特別支援教育課

琴の浦高等特別支援学校において、学ぶ意欲向上や知識、技能の習得を目指すとともに、就職活動を効果的に進めるため、フォークリフトとドローンを導入

1 フォークリフト

- (1) 資格 フォークリフト（1トン未満）特別教育講習修了証
- (2) 対象者 3年生の希望者（全員合格）
- (3) 受講人数 10名（男子8名、女子2名）

(4) 資格取得の流れ

期日	内容	備考
9月11日（金）	生徒へ説明（1時間） 場所：会議室	3年生全生徒に説明
	保護者向け文書配布	
9月24日（木）	希望提出締切	
10月16日（金）	講義（6時間）＋筆記試験	○講義、実技は、「コマツ山陰米子支店」に依頼。
10月17日（土）	実技（6時間）＋実技試験	

(5) 生徒の感想

- ・フォークリフトの運転がとても難しかったけど、なんとかやりきれました。（男子生徒）
- ・運転の操作手順がたくさんありましたが、講師の方が優しく分かりやすく教えてくださったおかげで、運転の手順を間違えずにすることができました。（女子生徒）
- ・就職してからフォークリフトを使う可能性があるので、就職したら1トン以上の資格を取りたいです。（男子生徒）



(6) その他

- ・今年度受講した生徒の進路希望は物流や農業系であり、将来職場で使うことを具体的にイメージした資格取得が進んでいる。特に、農業系においてはフォークリフトの資格取得が操作方法の似ているトラクターの運転につながることも期待できる。
- ・卒業生の中には、この経験を踏まえて就職後に1t以上のフォークリフトやトラクターの資格を取得している者もいた。在学中に資格取得することによって、就職先の選択や就職後の能力発揮に良い影響が見られている。
- ・就職した企業から、フォークリフトの資格を取得していることで、作業効率が高まっているとの声もあがっている。

2 ドローン

(1) 対象者 専門教科（流通コース）3年生6名

(2) 生徒の感想

- ・ドローンは高額なので操作が不安でしたが、操作してみると思ったより簡単で、楽しく操作できました。離着陸の基本操作を学びました。
- ・ドローンのコントローラーはゲームのコントローラーと似ていて、操作しやすかったです。
- ・ドローンの操作を身に付け、就職に活かしたいです。



(3) 今後の予定

- ・農業系での実習及び就労を想定し、外部講師による研修会
- ・技能主事の指導でカメラを付けて高所点検